

障害のある人と企業の懸け橋に クロスジョブ梅田通信

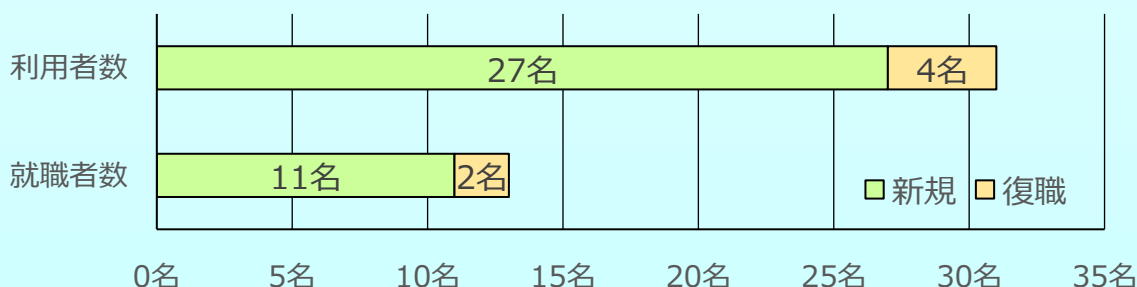
Vol.23

高次脳機能障害に対する取り組み

CJ梅田、2023年6月現在の高次脳機能障害の
利用者の数、割合



過去5年間の高次脳機能障害のある方の利用人数、就職者数



高次脳機能障害のある方への取り組み

- 各障害に合わせた対応
 - 失語症、片麻痺、記憶障害、注意障害・遂行機能障害など
- 代償手段や対策の検討
- 2名の作業療法士を配置
- 高次脳グループワークを毎週1回実施
＜テーマ例＞
 - 高次脳障害について
 - 障害の伝え方
 - 長所・短所について
 - 就職活動の仕方など

高次脳機能障害利用者の就職例

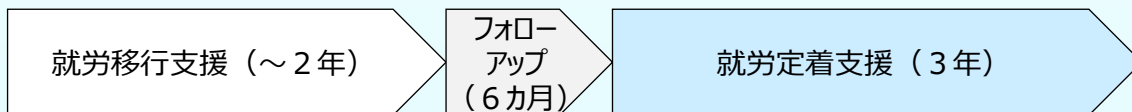
年代	性別	障害内容	職種	作業/事務	週あたり勤務時間
20代	男性	記憶力・注意力低下	学童での保育補助	作業系	20時間
40代	女性	片麻痺、失語症	アパレルバックヤード	作業系	24時間
40代	男性	失語症	倉庫内作業（段ボール解体）	作業系	30時間
50代	男性	記憶障害	工場での溶接ロボット操作	作業系	30時間
50代	男性	記憶障害	役所での事務補助	事務系	35時間
50代	男性	片麻痺	機器組み込みソフトウェア開発	事務系	20時間

就労定着支援の取り組み

そもそも定着支援とは何か？

就労移行支援事業所の6カ月間のフォローアップを終えたのち、働き続けられるように、必要な支援を行うこと

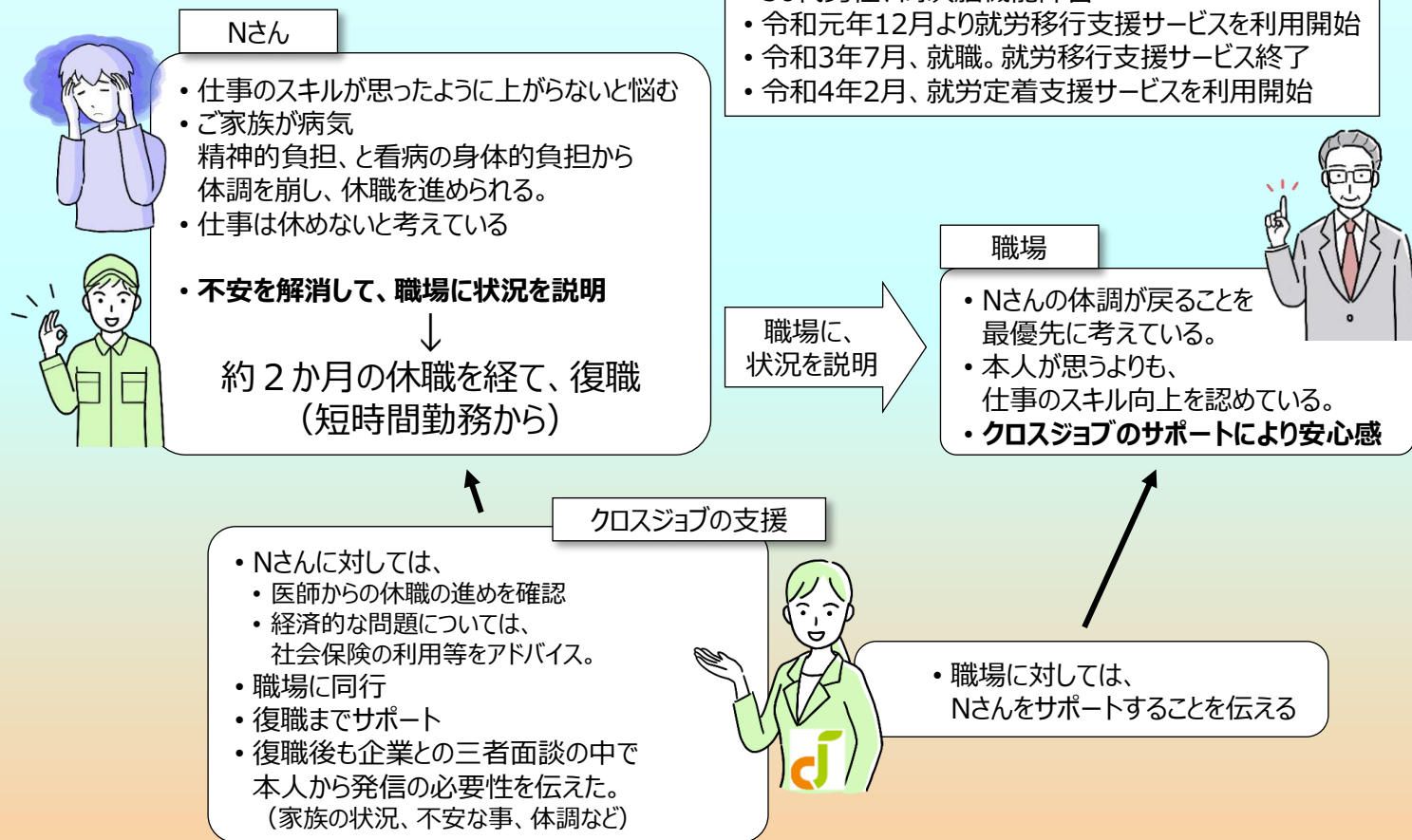
- ・ 就職先の事業所、関連する福祉サービス事業所、医療機関等と連絡、
- ・ 就職した利用者が働く上での、日常生活・社会生活に関する相談、指導、助言



クロスジョブの定着支援

- ・ 原則として毎月（訪問または面談を実施）
- ・ 三者（本人、職場、クロスジョブ）面談
- ・ 同一スタッフが担当（事業所内就労移行訓練の時から）

就労定着支援の具体例 (Nさん)



特定非営利活動法人クロスジョブ

クロスジョブ梅田（就労移行支援事業）

〒530-0001

大阪府大阪市北区梅田1丁目11番4号
大阪駅前第四ビル12階8号

URL : <http://www.crossjob.or.jp>

E-mail : info@crossjob.or.jp

TEL : 06-6136-6587

FAX : 06-6136-6588



お詫びと訂正：「クロスジョブ梅田通信 vol21」（令和5年4月発行）の表（おもて）面におきまして、グラフの表題が間違っておりました。お詫びし、訂正いたします。

（誤）入所者の年齢層 → （正）新規利用者の年齢層

（誤）入所者の診断内容 → （正）新規利用者の診断内容